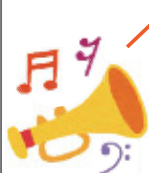


介護、福祉、相続などみなさんの疑問にお答えします♪



教えて！
クロちゃ〜ん！！



は〜い！！
どうなさいましたか？

こんにちは。久しぶりに硬めのベッドで寝たら妙に肩が凝るようになった営業企画室の黒田です。

今回ご紹介するのは、意外と知られていない福祉用具（車いすや歩行器等）のレンタルや販売をしている事業所の独自サービスです。

普段は、介護保険の対象になっている福祉用具のレンタルや販売をしています。さらにバリアフリー工事等の住宅改修の手配等をしていますが、

実はベッドの実費レンタルサービスもしているのです。このサービスは本来、要介護2以上でないレンタルできないベッドを比較的元気な方にも安価な料金でレンタルするサービスです。

「高齢になり、足腰に痛みがあるために布団への出入りが大変になってきた。ベッドを買いだすけど高額だし、使わなくなったときの処分が大変・・・。」

そんな声にお応えしたサービスです。

ご高齢の方を対象にしたリフォームの際、ベッドのレンタル等も一緒にご提案できるというのではないのでしょうか？



福祉用具レンタル
ご希望の方は
私にお任せください！！



レンタルをご検討の方は黒田までご連絡いただければご提案させていただきます。



みんなのらくがき帳



～編集部からの
自由コラム～

自由コラム4回目の登場になる、小松支店の松苗です。担当先のお客様で、資格の勉強をされている方とお話していると、試験前の一週間は仕事も休み、毎日朝の6時から夜中の12時まで勉強の日々だったそうで…。最後は嗚咽を出しながら勉強していたと聞き、笑わせて下さいました。

何歳になってもそれだけ真剣に物事に真摯に向き合える姿勢に感嘆しました。僕も好きな事には一生懸命になれますが…。なかなか仕事と勉強の両立は難しい！努力が報われ、合格しているといいですね。



発行

TASSAY

明日の快適を考える

株式会社タッセイ

2016年8月25日発行

Vol.025号



タッセイ通信

「建材」と「愛」をお届けするタッセイの「人柄」を見せる情報誌



三代目奮闘記



皆様、こんにちは！残暑お見舞い申し上げます。

この暑さのあまりアイスを食べる回数が増えている

タッセイ3代目、副社長の田中陽介です。

ちなみにこの夏は練乳のかき氷にハマっています。



暑い夏には甘くてさっぱりのがこちらがオススメ

このところ、高校3年生の就職希望の生徒さんや保護者の方、また学校の先生に【「建てる」を応援する会社。タッセイで建築職人になろう】と、建設現場でものづくりをする職人という働き方の魅力を伝える機会が多いです。

この業界では若い人手不足が叫ばれて久しいですが、タッセイの仕事内容や社風と一緒に「自分が汗をかきながら努力し、仲間と共に1つの建物を完成させること、そしてその建物が何十年と残り続けることの喜び」について熱く語ると、想像よりもずっと多くの人が興味を持ってくれることに驚きます。

工務店さんや建設会社の皆さんが日々当たり前に行っている建築の仕事は、若い人の心にもものすごく響いて新鮮なことに感じるんだなぁと建設業の仕事の素晴らしさに改めて僕も気づくことができ、自信にもなりましたね。

自分の腕で福井・石川の人々の暮らしを豊かにし、街の風景を作り、これからの未来を支えていける仕事って、ありそうでなかなか無いはず。

この大きなやりがい、少しでも多くの若い人たちに感じてもらい来春から共にこの業界で働ける日が来ることを心から願っています！



建設業の魅力を熱く語っています！

株式会社タッセイ
代表取締役副社長

田中陽介



ひがしの つよし
名前：東野 剛
所属：金沢支店 コンストラクション営業部
入社：1 年目
趣味：旅行♪

空いてる時間は
 勉強を頑張っています！



タ：タッセイ通信月号のゲストは、金沢支店一の努力家！

東野剛さんです！緊張してる？

東：よろしくお願いします！だ、大丈夫です！！

タ：わかる、わかる。僕もナイブだからね。(笑) ではさっそく、なぜタッセイに入社しようと思ったんですか？

東：某ハウスメーカーで設計をしていましたが、現場でいろいろな経験をしたと思って転職会社に登録したところタッセイを紹介してもらいました。入社する前に聞いていたのは工事では内装の下地だと聞いていましたが、クロスや床など仕上げ全般まで関わる人が多いので、出来上がる楽しみがあり、やり甲斐がありますね。

タ：コンストラクション営業部だと職人さんと仕事することが多いと思うけど、それについてはどう？

東：最初は正直ビビってました。(笑) でも、職人さんって情に熱いというか、きちんとすることをしていると助けてくれるんですね。ほんと男気があって、男の僕からみていてもカッコいいと思います！まだまだ怒られることも多いですが、僕も男らしくしっかりしていきたいと思います！

タ：休日は何をしています？

東：今は一級建築士に挑戦しています。学校に通いながら、日々勉強の毎日です。

先日学科試験がありましたが、結果は…。受かって欲しい！！

タ：いつも昼休みに勉強してるもんね。働きながら資格の勉強って、本当にすごい！受かってるといいね！！最後に今後の抱負をお願いします。

東：今はわからないことだらけですけど、9月からは2年目になるのでこれからはいろんな人から仕事を任せられるような立派な営業マンになりたいです。

タ：うむ。しっかり私の立派な背中をみて学んでいくように！！(笑)

東野剛さん、お忙しいところ、ありがとうございました！
来月は、小松支店 吉本健人さん（右）出てくれるかな？



みなさん、こんにちは！お盆と言えば BBQ。いつも飲みすぎて後悔する松山です。
 今回は久しぶりにイベントレポートです。

8 月 4 日（木）に開催しました「相続診断士 第一歩セミナー」についてご報告。
 相続診断士とは一般社団法人 相続診断協会が発行している、相続についての相談を行政書士や弁護士などの専門家へバトンを繋ぐ民間資格です。
 今年 6 月に工務店様とタッセイ社員を含め、79 名が合格しました。



せっかく取得した相続診断士を有効に活用するために初級編として「相続診断士 第一歩セミナー」を企画しました。
 講師は相続と言えばこの人、青木行政書士事務所 青木克博先生。
 まずは大前提にこの相続診断士の理念として

「私たちの役割は、争う相続を減らし、笑顔相続の普及活動により社会問題を解決する事である」

相続というのはどうしても資産やお金が目に付き、これまでの人間関係を壊してしまうことが多いそうです。少しでも争う相続「争続」を減らし笑顔で想いを残す「笑顔相続」を増やすための方法について前半講義を受け、改めてこの資格の大切さを実感しました。

後半はグループワークを行い、「笑顔相続ノート」の練習を行いました。相続はわれわれ建築に関係することが意外に多く所有している不動産の処分や活用、2 世帯住宅への建替えによる節税などまだまだ知らない知識やテクニックがあるようです。また今後もこのような勉強会を行い、スキルアップしたいですね。



これからも相続診断士の資格を生かすために様々なセミナーを開催する予定です。8 月 23 日（火）には石川でも相続税に関する工務店様向けセミナーを開催し、10 月には相続診断士の資格試験を行います。

地域に暮らすすべての人に工務店様が中心となって、住まいだけではなく相続や介護、資産整理など様々な要望やお悩みを解決するためのサポートをタッセイで進めております。お困りごとが御座いましたら、営業企画室 黒田まで。それでは今回のレポートはこれにて終了します！また次回お楽しみに♪